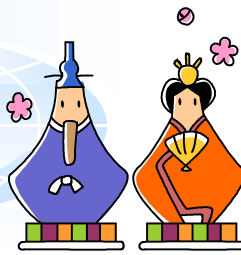


学校だより 麦の穂



令和5年度3月号 2/22 発行
富士宮市立富士根南小学校
全校児童 987人(+1人)
電話番号 26-2522
ホームページアドレス



学校教育目標

夢をもって、自ら考え 共に学ぶ子

学校経営目標

判断力を高め、笑顔・思いやりあふれる学校づくり

<http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/08fujineminami/>

ホームページでは「大谷グロブ」の話題も写真とともに詳しくご覧いただけます。下の写真は屋礼での抽選会の模様です。

「今年度最後の」がたくさん続く年度末となりました。今年度も残すところ登校日は20日を切り、学校は総まとめの時期に入っています。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類相当になったとはいえ、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザが同時流行するなど常に感染症を気にしながらの1年となりました。それでも、何とか教育活動を止めないで進んでこられたのは、地域や保護者の皆様の御理解と御協力の賜であると感謝申し上げます。

次の学年に向かう富士根南小学校を引き続き応援していただきますようよろしくお願いいたします。各家庭におかれましては、毎朝の健康観察とアプリでの報告につきまして引き続き御理解、御協力をお願いします。



■ ウェルビーイングの実現

校長 風間 裕之

放課後、学校の周りを見回っていると、2年生の子が近づいて来て言いました。

「校長先生、お願いがあるんだけど…。」

「どんなお願い？」

「あのね、今のクラスみんなを、来年も同じクラスにしてほしいんだけど。」

少し遠慮がちに、今の学級のよさを私に伝えてくれました。この子にとって、その学級は安心感と一体感のあるすてきな仲間集団になっているんだなと思い、心が温かくなりました。

いよいよ3学期も終盤を迎えます。どの学年・学級も本年度を振り返りながら、どんな力が身に付いたのか、どんな力をこれから付けていけばよいかを一人一人が考え、次につなげられるように最後のまとめを行っています。教科の学習はもちろんですが、子供たちの社会である学級集団の中で、自分が友達との関係をどのように調整していくかも子供たちの大切な学びです。仲間との関わり方は、これからずっと使っていく大事な資質・能力。きっと、この子は自分と仲間との関係をうまく調整し、

自身のウェルビーイングの実現に近づいていくことと思います。

「来年もみんな同じクラス」は難しいですが、今年度身に付いた力を使って来年もすてきな仲間集団をつくってくれることを願っています。

※ウェルビーイング…「身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念」

